



あなたと博物館

HIRATSUKA CITY MUSEUM

2010.12 月号

平成22年12月4日(土)～23年2月6日(日)

□開館時間 9時～17時(入館は16時30分まで) □会場 特別展示室



並だるま(本家長嶋達磨店製)

だるまの顔がみんな同じに見える人、いませんか?……。特別展を見ればびっくり。じつにいろいろな顔があることがわかる。見れば見るほど、違いがわかっておもしろい。

上の写真は平塚産の相州だるま。神奈川県でだるまをつくっているのは平塚市内3軒のだるま屋さんだけ。しかも明治時代から百数十年も続く伝統です。

全国各地のいろいろなだるまも見比べてみましょう。どれも郷土色が豊かな味わい深いだるまたちです。相州だるまもしみじみ良いだるまです。なにが良いって?。それは会場に来て皆さんひとりひとりが見つけてくださいね。

冬期特別展
開運!
招福!
相州だるま

冬期特別展 開運！招福！相州だるま 関連行事のお知らせ

■相州だるまの絵付け教室

市内だるま屋さんの指導であなただけのオリジナルだるまをつくります。

日 程：①12月4日（土） 指導：荒井だるま屋
② 1月9日（日） 指導：長嶋福ダルマ物産
③ 2月6日（日） 指導：本家長嶋達磨店

時 間：各日とも1回目10時～12時
2回目13時～15時

会 場：博物館講堂

参 加：自由（申込不要）

定 員：各回先着15名まで。開始10分前から受付。

材料費：1,000円

その他：少々汚れてもかまわない格好でお越しください。



だるまの髭描き（本家長嶋達磨店）

■記念講演会

「だるまはなぜ赤い？ー達磨の起源を語るー」

おそらく現在日本一のだるまコレクター中村さんがだるまのすべてを語ってくれます。

日 時：1月15日（土） 午後2時～3時30分

講 師：中村浩訳氏（全日本だるま研究会）

会 場：博物館講堂

参 加：自由



中村浩訳さん宅の全国だるまコレクション

■特別展示解説ツアー

日 程：12月18日（土）と1月23日（日）

時 間：14時～15時

解説者：浜野達也（当館学芸員）

会 場：特別展示室

参 加：自由

寄贈品コーナー 館蔵浮世絵展

会期 平成22年12月1日（水）～12月26日（日）

博物館では市民の方から寄贈を受けたり、購入した浮世絵を収蔵しています。

今回はそうした館蔵の浮世絵のうち、平塚や平塚周辺の風景・文物を題材にした作品を中心に展示・紹介します。

江戸時代の人々の平塚の心象風景をご覧ください。



歌川広重筆「東海道八 五十三次平塚」嘉永期

今年三度目

月食を見よう!!

12月21日夕方、今年三度目になる月食が起きます。一年に三回も月食があるのは珍しく、しかも今回は皆既月食になります。

月食は、地球が投ずる影の中に月が潜り、月に光が当たらなくなる現象です。部分月食は、月の一部には光が当たり、月が欠けたように見えます(よく見ると影のふちがぼけているのがわかります)。皆既月食では、月は影にすっぽり包まれています。皆既中は、まわりこんだ赤黒い光で、わずかに浮かんで見える場合が多いです。

今回、平塚では、前半の部分月食の間は月は地平線下にあり、東(北東寄り)から昇った直後の午後4時40分に皆既月食になります。皆既は午後6時近くまで、その後は部分食が7時ころまで続きます。皆既中は、月が暗い上にまだ低いので、見つけるのに苦労するかもしれません。天候状態が見やすさに大きく影響します。月が高くなるほど見やすくなるので、はじめは見えなくても、上記の時刻まであきらめずに探してみましょう。

皆既月食は、月のどこにも光が当たっていないので、世界で同時に起きています。ハワイでも、アメリカでも同じ月食を眺めているのです。それどころか、地球を回る人工衛星や、金星から見たって、月食は起きています(遠く離れた金星からは月と地球はくっついて見えるので、見分けられるかが微妙ですが、望遠鏡を使えばなんとかなるのでは。ただし金星の地表では天気はかならず曇りですが)。

衛星の食は、木星の衛星にもひんぱんに見られる現象です(なにしろ木星の影は大きい)。

■星を見る会「月食を見よう」
16:30～19:00(雨曇天時中止)
博物館屋上 参加自由

衛星の食は、木星の衛星にもひんぱんに見られる現象です(なにしろ木星の影は大きい)。

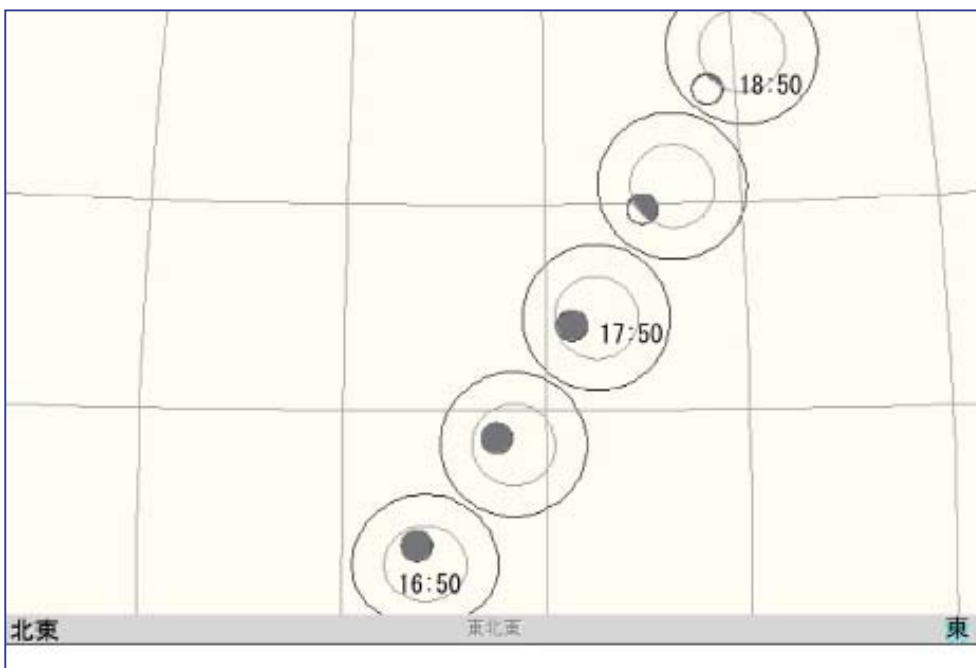
■星を見る会「月食を見よう」
16:30～19:00(雨曇天時中止)
博物館屋上 参加自由



写真：2010年1月1日未明の月食

進行表(平塚)

時刻	現象	高度(°)	食分
16:27	月の出	-0.2	0.82
16:40	皆既食の始め	1.8	1.00
17:17	食の最大	8.1	1.261
17:54	皆既食の終わり	14.8	1.00
19:01	部分食の終わり	27.7	0.0



2010年12月21日の月食(平塚) 二重円は地球の影 ステラナビゲータ(アストロアーツ)で作成

12月

1	水		
2	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
3	金	古文書講読会	講堂
4	土	◎相州だるまの絵付け教室	講堂
		○自然教室	野外
5	日	天体観察会	博物館屋上
		地質調査会	科学教室
6	月	平塚の古代を学ぶ会	講堂
		休館日	
7	火		
8	水		
9	木	石仏を調べる会	特別研究室
10	金	古文書講読会	講堂
11	土	古代生活実験室	科学教室
		星まつりを調べる会	特別研究室
		相模川の生い立ちを探る会	鎌倉天園
12	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外
		○体験学習「お飾りをつくろう」	講堂
13	月	休館日	
14	火		
15	水	民俗探訪会	特別研究室
		裏打ちの会	科学教室
16	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
17	金		
18	土	◎冬期特別展示解説ツアー	特別展示室
		お囃子研究会	講堂
		地域史研究ゼミ	特別研究室
		平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
19	日	◎ろばたばなし	相模の家
		地質調査会	科学教室
20	月	休館日	
21	火	◎星を見る会	博物館屋上
		天体観察会	博物館屋上
22	水		
23	木		
24	金		
25	土		
26	日		
27	月	休館日	
28	火		
29	水	休館日	
30	木	休館日	
31	金	休館日	

プラネタリウム投影機更新工事のため、3月末日まで休演します

冬期特別展「開運！招福！相州だるま」12月1日～26日

寄贈品コーナー「平塚の浮世絵」12月1日～26日

1月

1	土	休館日	
2	日	休館日	
3	月	休館日	
4	火		
5	水		
6	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
7	金		
8	土	星まつりを調べる会	博物館・市内
		地質調査会	科学教室
9	日	◎相州だるまの絵付け教室	講堂
10	月		
11	火	休館日	
12	水		
13	木	石仏を調べる会	特別研究室
14	金		
15	土	◎冬期特別展記念講演会	講堂
16	日	◎ろばたばなし	相模の家
		平塚の古代を学ぶ会	講堂
17	月	休館日	
18	火		
19	水	民俗探訪会	特別研究室
		裏打ちの会	科学教室
20	木	展示解説ボランティアの会	特別研究室
21	金	古文書講読会	講堂
22	土	古代生活実験室	科学教室
23	日	水辺の楽校生きもの調べの会	野外
		◎冬期特別展示解説ツアー	特別展示室
24	月	休館日	
25	火		
26	水		
27	木	石仏を調べる会	特別研究室
28	金	古文書講読会	講堂
29	土	お囃子研究会	講堂
		地域史研究ゼミ	特別研究室
		天体観察会	博物館屋上
30	日	平塚の空襲と戦災を記録する会	特別研究室
		○考古学入門講座「土を読む 2」	講堂
31	月	地質調査会	科学教室
		天体観察会	博物館屋上
	休館日		

冬期特別展「開運！招福！相州だるま」12月4日～2月6日

寄贈品コーナー「相模の浮世絵」12月1日～26日

プラネタリウム投影機更新工事のため、3月末日まで休演します

○:申込制行事 ◎:参加自由 無印:年間会員制

行事参加者募集

◎ろばたばなし

内容:民家のいろいろばたで昔話を聞いてみませんか。
 日時:12月19日(日) (1)午後1時20分～ (2)午後3時～
 場所:展示室1階「相模の家」
 参加:自由

◎星を見る会「皆既月食を見よう」

日時:12月21日(火) 午後4時30分～7時
 場所:科学教室・博物館屋上
 参加:自由
 その他:雨天曇天時中止

展示

☆冬期特別展「開運！招福！相州だるま」

内容:新旧相州だるまの数々と木型等の製造工程、全国各地のだるまを展示します。
 会期:12月4日(土)～2月6日(日)
 その他:関連行事の内容は2頁をご覧ください。

☆寄贈品コーナー「平塚の浮世絵」

内容:平塚周辺の風景を描いた館蔵浮世絵を紹介します。
 会期:12月1日(水)～26日(日)

あなたと博物館 38巻9号 通算408号 発行 平塚市博物館 2200
 〒254-0041 平塚市浅間町12-41 Tel:0463-33-5111 Fax:0463-31-3949
 E-Mail: info07@hirahaku.jp ホームページ http://www.hirahaku.jp/